

9月10日は下水道の日です

「下水道の日」は、昭和36年、著しく遅れている日本の下水道の全国的な普及（当時の普及率6%）を図る必要があることから、「全国下水道促進デー」として始められました。

その後、平成13年から、より親しみのある名称として「下水道の日」に変更されました。

現在、全国の下水道普及率は81.4%（令和5年度末）、大口町の下水道普及率は97.5%（令和6年度末）です。

下水道普及率は、その地区に住んでいる人の内、どれくらいの人が下水道を利用できる環境になったかを示す指標です。

下水道への接続を

下水道を利用できる区域内で、まだ接続されていない方は、1日も早い接続をお願いします。お住まいのところが、下水道を利用できる区域かどうか不明な場合は、建設課下水道グループにお問い合わせください。

正しく使いましょう

下水道はどんなものでも流せるわけではありません。下水処理場でおこなっている処理方法は、自然界にいる微生物を利用した生物処理です。この微生物は、たくさんの油や化学薬品が流れ込むと死んでしまいます。また、油は下水道管の中で固まり、下水道管を詰まらせてしまうことがありますので、調理後の揚げ油などは絶対流さないでください。

下水道を知ろう！

下水道について、お子さんも楽しみながら知ることができる、下水道科学館が稲沢市（メタウォーター下水道科学館あいち 稲沢市平和町須ヶ谷長田295-3）と、名古屋市（メタウォーター下水道科学館なごや、名古屋市北区名城一丁目3番3号）にあります。どちらも入場無料です。

下水道に接続するときは

下水道への接続は申請が必要です

下水道に接続する場合は町に申請が必要です。無断で下水道への接続工事をおこなわないでください。

▽町で申請内容（配管や勾配等）の審査や、工事完了検査ができないまま接続されるため、構造等に問題があると下水の流れが悪くなったり、下水のつまりの原因になります。

新たに水道を使用する場合もご注意ください

下水道に接続された家屋等で、新

たな水道の使用や、水道メーターを接続する場合も申請が必要になります。また、別棟を追加接続する場合も同様です。

下水道への接続工事ができるのは排水設備指定工事店のみです

下水道への接続工事は、町が指定する排水設備指定工事店に依頼してください。排水設備指定工事店は、町ホームページでご確認ください。

問合せ先 建設課 ☎95-1626

あなたのまち」を手の中に 生活圏情報アプリ

「Lorcle」でまちの情報を届け



Lorcle アプリダウンロード

町の情報をより多くの人に届けるため、中日新聞社が運営する「Lorcle」アプリを活用してイベント情報などを発信しています。

アプリは無料で、県や自治体、中日新聞社、企業などから、生活に役立つ身近な情報が受け取れます。

大口町の情報を見るにはアプリをダウンロードして「お住まいの地域」または「関心のあるまち」の登録画面で「大口町」を登録してください。

問合せ先

企画政策課

☎95-1617